

[第5章] 学生の受け入れ

5.1. 現状説明

5.1.1. 学生の受け入れ方針を定め、公表しているか。

評価の視点 1：ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）及び教育課程の編成・実施方針を踏まえたアドミッション・ポリシー（学生の受け入れ方針）を適切に設定し、公表を行っているか。

評価の視点 2：アドミッション・ポリシー（学生の受け入れ方針）において、入学前の学習歴、学力水準、能力等の求める学生像、入学希望者に求める水準等の判定方法の公表を行っているか。

本学では、大学全体（学士課程）レベル及び学位プログラム（学科）レベル、大学院全体レベル及び研究科レベルにおいて、それぞれのディプロマ・ポリシー及び、カリキュラム・ポリシーに従って、アドミッション・ポリシーを定め公表している（資料 A-6、7）。

大学全体レベル及び大学院全体レベルでは、学生・院生の受け入れに関する基本的理念と、大別された入学試験種別ごとに、それぞれの入学試験の特性に沿った、入学者選抜の方針を示している。

学位プログラム（学科）レベル及び研究科レベルでは、各学科・研究科が求める学生・大学院生像を示すとともに、入学者に求める「知識・技能・思考力・判断力・表現力・態度」に関して、学科・研究科の特性に沿った、入学前の学習歴や学力水準、能力等を示している。

出願資格は、各種「入学試験要項」（資料 E-1～30）において掲載し、学力については各学部・研究科の期待する知識の内容及び水準と判定方法を明示している。また、本学オフィシャルサイト（E-31）においても同様の掲載をしている。

5.1.2. 学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公正に実施しているか。

評価の視点 1：アドミッション・ポリシー（学生の受け入れ方針）に基づく学生募集方法及び入学者選抜制度を適切に設定しているか。

評価の視点 2：責任の所在を明確にした入学者選抜実施体制を適切に整備しているか。

評価の視点 3：公正な入学者選抜を実施しているか。

評価の視点 4：入学を希望する者への合理的な配慮に基づく公平な入学者選抜を実施しているか。

※covid-19 への対応報告を追加 【必須】

入試において、COVID-19 への対応・対策としてどのような措置を講じたかを記述。

学士課程における学生の受け入れ方針（資料 A-6）に基づき、多様な学生を募集するため一般選抜、文系・理系学部統一選抜、大学入学共通テスト利用選抜、公募制学校推薦型選抜、指定学校推薦型選抜、総合型選抜、留学生選抜、付属学校推薦型選抜など様々な入試制度を設け

ている。また、大学院における院生の受け入れ方針に基づき、一般入学試験、社会人特別入学試験、特別推薦入学試験を設けている。

経済的支援として、各種奨学金制度を整備し、入学者の学修を支援している。奨学金制度は各種「入学試験要項」（資料 E-1～30）において掲載し、情報提供している。

学士課程及び大学院における各入試では、個別学力試験、面接審査、小論文審査、調査書等を用いて、アドミッション・ポリシーの理解及び基礎学力を判定し、選抜している。また、入試業務運営全般の統括責任組織として学長を本部長とする入試運営本部を設置し、そのもとに入試業務実施組織として、教学部長を本部長とする入試実施本部を置き、円滑な入学者選抜実施に向けた体制を構築している（資料 E-32）。

さらに、全ての入学者選抜に関して、学長を委員長、副学長、学部長等を委員とする入試判定委員会を開催し、入学者選抜に関わる公正な合否判定を行っている。

入試制度の策定から試験実施における検討事項や改善要求については、各学部・大学院より選出された委員で構成される入試企画専門委員会を組織し、学部入試及び大学院入試について検討を行っている。この委員会で決定した事項は上位組織の入試企画委員会にて検討され、学長・理事長の承認を得ている（資料 E-32）。

学生募集方法、入学者選抜方法の周知については、各種「入学試験要項」（資料 E-1～30）、本学オフィシャルサイト（資料 E-31）、「東海大学 入試情報」（資料 E-33）での周知に加え、本学主催の高校教員向け説明会、高等学校での説明会、業者主催の進学相談会、オープンキャンパスでの個別相談等で情報提供に努めている。留学生に対しては、本学のオフィシャルサイトのリニューアルが実施され英語表示されるようになっており（資料 E-21）、また例年は「留学フェア」への参加や、日本語学校への広報を行い、これらの周知を図っているが、2021年度は COVID-19 の影響により、第15回国際フェアがオンラインで開催された（資料 E-34）。

合理的な配慮を必要とする入学希望者に対しては、「東海大学の障がい学生支援に関する取り組みについて」の基本方針に従って、適切に対応している（資料 E-35）。具体的には、受験及び修学上、合理的配慮を必要とする場合は、各種「入学試験要項」（資料 E-1～30）にて、出願前に申し出るように注意喚起を行っている。申し出のあった受験生については、文書にて本学の特別配慮内容を回答し、特別配慮内容を了承のうえ出願していただいている。

※COVID-19 への対応報告

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一部の入学試験について当初の予定から入試内容、日程等を変更して実施した。なお、各入学試験要項等に記載している内容を変更する場合は、随時、変更内容を本学オフィシャルサイトに掲載し、受験生へ周知した（資料 E-36）。昨年度に引き続き、大学院入試及び学部入試（総合型選抜・留学生選抜）の一部において、「オンライン」を活用した入試を企画・実施した。また、国の水際対策により出入国が制限されて受験できない場合や、発熱または新型コロナウイルス感染症に罹患した等の理由により受験できない場合に、「オンライン」を活用した試験の実施や、別日程での受験や特別措置による別入試への振り替えまたは追試験への出願を可能とした（実績：別日程受験者2名、振り替え出願者42名、追試験出願者7名）。

なお、従前どおり受験生が試験場に会場する形式の入試については、各試験場における感染症対策として、政府のガイドラインに基づいた本学の方針を策定し、事前に受験生に周知すると共に十分な対策を講じた上で実施した。

大学院入試、学部入試の主な対応は以下のとおりである。

- 1) 大学院入試（資料 E-37）

試験日までに日本に入国できない受験生に対してWeb会議システム（Zoom等）を活用した試験を実施した。試験当日の発熱や、新型コロナウイルス罹患し受験が出来なかった場合は、個別対応として別日程での試験を実施した。また、これまで大学院入試では出願情報としてメールアドレスを取得していなかったが、試験日程等に変更が生じた場合の緊急連絡先として、2021年度秋学期・2022年度春学期（第1期）志願者のメールアドレスを取得した。

2) 学部入試

A. 総合型選抜（学科課題型）の課題内容の変更

例年は課題内容として実地調査や聞き取り調査等を伴う課題を設定している場合があったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、訪問や対話を伴うような課題について内容を変更し、文献等の調査や個人で行う実験・実習・観察、過去の体験談をまとめるレポート作成等の課題とする等、受験生が安心して課題に取り組めるように配慮した。

B. オンラインを活用した実施

総合型選抜〔スポーツ優秀者型（熊本・札幌校舎）〕、同窓会総合型選抜、留学生一般選抜（春学期一期・二期）、文系・理系学部統一選抜（後期）追試験については、Web面接システム（インタビューメーカー）を活用した試験を実施した。

C. コロナ禍での学力選抜実施における変更点及び受験生への配慮

発熱または新型コロナウイルス感染症に罹患した等の理由により受験できない場合は、別入試への振り替えまたは追試験を実施した。

D. 学力選抜での各試験場における新型コロナウイルス感染症対策

- a) 政府のガイドラインに基づいた本学の入試実施における方針を策定。
- b) 受験者へのお願い事項及び注意喚起の周知

事前：本学オフィシャルサイト、Web出願ガイダンスサイト

試験当日：各試験場・各試験室内での掲示（資料 E-38）

5.1.3. 適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。

評価の視点 1：入学定員及び収容定員、在籍学生数において、以下の項目を適正に管理、運営しているか。

<学士課程>

- 1. 入学定員に対する入学者数比率
- 2. 編入学定員に対する編入学生数比率
- 3. 収容定員に対する在籍学生数比率
- 4. 収容定員に対する在籍学生数の過剰又は未充足に関する対応

<修士課程、博士課程>

収容定員に対する在籍学生数比率

2021年度大学基礎データ表2 学生（資料 E-39）にあるとおり、ここ5年間の各学部の入学定員に対する平均比率は募集停止の学科を除き0.72から1.05となっている。大学基準協会が定める、定員管理における改善課題及び是正勧告の基準に従えば、海洋学部航海工学科海洋機械工学専攻、基盤工学部電気電子情報工学科・医療福祉工学科においては是正勧告の指摘を受ける状況にある。

編入学試験については、2020年度は医学部医学科を除き各学科とも概ね0～8名程度となっている。入学定員を若干名として募集を行っていることもあり、質を確保する観点か

ら人数の多少については容受しており、問題なく管理されている。

大学院については、研究科によって充足状況に差異が生じている。これは、学部と異なり研究のトレンドや、社会情勢、経済状況などによって出願状況が変動するためであり、質を確保する観点から容認している。しかしながら、学部と同様に大学基準協会の基準に従えば、政治学研究科、経済学研究科、法学研究科において定員の未充足が常態化しており、指摘を受ける状況にある。2021年度、新規開設の体育学研究科においては収容定員3名に対し充足率 1.00 となっており、順調なスタートとなった。

学部における入学者数の定員超過及び定員未充足については、各入学試験における合否判定を厳正に行い、入学手続者数の予測精度を上げることで防いでいる。また、定員未充足の学科を減らすために補欠合格者を出すことで欠員の回避を行っている。大学院については、入学定員の未充足や超過が発生しているが、著しい定員超過とならないよう厳正な合否判定を行っている。

一方、2021年度の収容定員に対する各学部の収容定員充足率は、学部によって差があるものの、募集停止の学科を除き 0.71 から 1.03 の範囲に収まっており（資料E-39）、一部に充足率が低い学部があるものの全体として適切に管理されている。

大学院においては、研究科間にかなりの差が見られるが、上述したように、入学定員の未充足や超過に対する対応策をとることにより、序々に適正化が進むよう努める。

5.1.4. 学生の受け入れの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

評価の視点 1：学生の受け入れについて、適切な根拠（資料、情報）に基づき定期的に点検・評価を行っているか。

評価の視点 2：自己点検・評価結果に基づいた改善・向上が行われているか。

学生の受け入れの適切性に関する点検・評価は、入試種別ごとの志願者数、志願者学力レベルなどのデータ分析、入学後の入試種別ごとの学修状況、退学・除籍の状況などのデータ分析をもとに行われており、それらの分析結果は、入試制度の改革に活用している。入試制度の検討改革は、入試企画専門委員会での検討・改革案策定に基づき、入試企画委員会での検討・承認を経て決定されている（資料E-40）。また、各種入試における募集人数については、過去の志願状況を踏まえ、入試担当のユニバーシティビューローゼネラルマネージャーを中心に検討し、原案を各学部・研究科に提案し、学部・研究科で検討後、学部長会議及び大学院運営委員会にて承認されている（資料E-40、41）。

5.2. 長所・特色

（大学全体）

特になし。

5.3. 問題点

(大学全体)

学部の学力選抜系の実志願者数が減少している。次年度以降も安定した入学者を確保するためには、実志願者数を増やし、本学への入学意欲が高い志願者をさらに獲得するための取り組みが必要である。

【前年度記載の問題点の改善状況】(大学全体)

昨年度の問題点として、「大学院において、入学定員の充足率が恒常的に低い研究科が複数存在している。これらの研究科について、入学者確保のための施策あるいは、組織的な改革を検討することが急務である。」を挙げていたが、この点に関して、より多くの入学者を確保すべく、海外からの志願者の利便性を高めるため、2023年度入学試験よりWeb出願を導入することが決定した(資料 E-42)。時間や場所を選ばず、入学検定料もクレジットカード等で即時決済できる仕組みを導入することで、より多くの志願者を集めて入学者を確保し、問題点を改善できるよう取り組んでいる。

5.4. 全体のまとめ

学生の受け入れ方針については、学士課程及び大学院において、大学・大学院全体レベル、学位プログラム(学科)・研究科レベルで策定されている(資料 E-43)。また、それぞれにおいて求める、学生・大学院生像を示すとともに、入学者に求める「知識・技能・思考力・判断力・表現力・態度」に関して、学科・研究科の特性に沿った、入学前の学習歴や学力水準、能力等を明示し公表している(資料A-6、7)。

学生の受け入れ方針に基づく入学者選抜制度については、入試企画専門委員会及び、その上位組織である入試企画委員会にて検討され、最終的に学長・理事長の承認を得ている。入試業務に関しては、学長を本部長とする入試運営本部のもと、入試実施本部によって組織的に実施されている。さらに、全ての入学者選抜に関して、学長を委員長、副学長、学部長等を委員とする入試判定委員会を開催し、入学者選抜に関わる公正な合否判定を行っている(資料 E-32)。

本学における定員管理については、学士課程において一部の学部・学科において収容定員及び入学定員の未充足が見られ、今後早急な改善検討が必要である。大学院においては、一部の研究科において、定員の未充足が常態化している状況が見られ、学士課程同様に早急な改善検討が必要である。

学生の受け入れの適切性については、入試志願者の人数や学力レベルなどの動向、入学後の学修状況などのデータ分析に基づき、入試企画関係員会にて検討し、改革改善を図っている。また、学生の受け入れに関しては、毎年度、自己点検・評価を実施しており、各学部・研究科へのフィードバックを実施している。

5.5. 根拠資料

A-6 東海大学オフィシャルサイト(教育研究上の目的及び養成する人材像、3つのポリシー)

<https://www.u-tokai.ac.jp/about/philosophy-history/policy/>

- A-7 東海大学オフィシャルサイト（教育研究上の目的及び養成する人材像、3つのポリシー（大学院））
<https://www.u-tokai.ac.jp/about/philosophy-history/graduate-policy/>
- E-1 2022 年度東海大学入学試験要項 学园内推薦編入学選抜（春学期）
- E-2 2021 年度東海大学入学試験要項 学园内推薦編入学選抜（秋学期）
- E-3 2022 年度東海大学入学試験要項 一般編入学選抜
- E-4 2022 年度東海大学入学試験要項 医学部医学科特別選抜（展学のすすめ）
- E-5 2022 年度東海大学入学試験要項 総合型選抜学科（課題課題型）第一次選考
- E-6 2022 年度東海大学入学試験要項 総合型選抜学科（課題課題型）第二次選考
- E-7 2022 年度東海大学入学試験要項 医学部医学科総合型選抜（希望の星育成）
- E-8 2022 年度東海大学入学試験要項 総合型選抜（適性面接型一期二期）
- E-9 2022 年度東海大学入学試験要項 総合型選抜〔スポーツ優秀者型（熊本・札幌校舎）〕
- E-10 2022 年度東海大学入学試験要項 スポーツ・音楽優秀者総合型選抜
- E-11 2022 年度東海大学入学試験要項 同窓会総合型選抜
- E-12 2022 年度東海大学入学試験要項 スポーツ優秀者特別選抜
- E-13 2022 年度東海大学入学試験要項 付属学校推薦型選抜
- E-14 2022 年度東海大学入学試験要項 指定学校推薦型選抜
- E-15 2022 年度東海大学入学試験要項 公募制学校推薦型選抜
- E-16 2022 年度東海大学入学試験要項 企業推薦型選抜
- E-17 2022 年度東海大学入学試験要項 医学部医学科一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、医学部神奈川県地域枠選抜、医学部静岡県地域枠選抜
- E-18 2022 年度東海大学入学試験要項 文系・理系学部統一選抜（前期・後期）、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜（前期・後期）
- E-19 2022 年度東海大学入学試験要項 海洋学部乗船実習課程選抜
- E-20 2021 年度東海大学入学試験要項 大学院国際方式入学試験（秋学期）
- E-21 2022 年度東海大学入学試験要項 大学院国際方式入学試験（春学期）
- E-22 2021 年度東海大学入学試験要項 大学院推薦入学試験（秋学期）
- E-23 2022 年度東海大学入学試験要項 大学院推薦入学試験（第1期・第2期）（春学期）
- E-24 2022 年度東海大学入学試験要項 留学生一般選抜（一期・二期）（春学期）
- E-25 2021 年度東海大学入学試験要項 留学生推薦選抜（春学期・秋学期）
- E-26 2022 年度東海大学入学試験要項 留学生推薦選抜（春学期・秋学期）
- E-27 2021 年度東海大学入学試験要項 留学生推薦編入学選抜（春学期・秋学期）
- E-28 2022 年度東海大学入学試験要項 一般選抜追試験（医学部医学科）
- E-29 2021 年度東海大学入学試験要項 大学院一般入学試験、社会人特別入学試験（秋学期）
- E-30 2022 年度東海大学入学試験要項 大学院一般入学試験（第1期・第2期）、特別推薦入学試験、社会人特別入学試験（春学期）
- E-31 東海大学オフィシャルサイト 入試情報
<https://www.u-tokai.ac.jp/examination-admissions/>
- E-32 東海大学 入試情報 2022
- E-33 東海大学オフィシャルサイト「第15回東海大学国際フェア」
<https://www.u-tokai.ac.jp/news-section/51778/>
- E-34 東海大学オフィシャルサイト 東海大学の障がい学生支援に関する取り組みについて
<https://www.u-tokai.ac.jp/about/support/>
- E-35 東海大学オフィシャルサイト 「2022年度東海大学入学者選抜における新型コロナウイルス感染症対策・対応について（一部改訂）」
<https://www.u-tokai.ac.jp/news-notice/52886/>
- E-36 大学院秋学期・春学期（1期）メールアドレス収集用案内文（受験票に同封）
- E-37 掲示：コロナ対策 2022 年度試験場掲示（検温実施）
- E-38 2021 年度大学基礎データ 表2 学生
- E-39 2022 年度東海大学学部入試要項人数（2021 年度第 2 回学部長会議資料 05入試-2021報-3）
- E-40 2022 年度東海大学大学院入試要項人数（2021 年度第 2 回大学院運営委員会資料 05入試-2021 報-7）

E-41 東海大学大学院Web出願サイト

<https://sak-sak.net/app/tokaigs>

E-42 東海大学オフィシャルサイト（教育研究上の目的及び養成する人材像、3つのポリシー：文明学科）

<https://www.u-tokai.ac.jp/ud-letters/dpt-civilization/educationpolicy/>

※学位プログラム（学科）・研究科ごとの学生の受け入れ方針は、各学科・研究科のページで個別に公開している。

E-43 東海大学入学試験運用組織及び業務分掌規程